

- VIII(Coleoptera). Bulletin of Aichi University of Education, 19(Natural Science): 103-111.
- 大平仁夫, 1990. 日本産クチプトコメツキ属について. Entomological Review of Japan, Osaka, 45: 73-75, pl. 7.
- 大平仁夫, 1997a. 沖縄本島・久米島のコメツキムシ採集記. 北九州の昆虫, 44: 15-18.
- 大平仁夫, 1997b. 日本産コハナコメツキとその近縁種について(甲虫目:コメツキムシ科). 比婆科学博物館研究報告, (35): 1-16, pls.I-XIV.
- 大平仁夫, 1997c. 日本産オオナガコメツキとその近似種について. 比婆科学, (182): 37-44, pls. I-V.
- 大平仁夫, 1998. 九州に産するコメツキムシ科の珍種 (67). 北九州の昆虫, 45: 105-106, pl. 15.
- Ôhira, H. 1998. New or little known Elateridae (Coleoptera) from Japan, XXXIX. Elytra, Tokyo, 26(2): 373-377.
- 大平仁夫・楠井善久, 1982. 琉球のコメツキムシ若干種について. 越佐昆虫同好会々報, (55): 12-16.
- 大平仁夫・楠井善久, 1990. 琉球列島小島嶼のコメツキムシ. 月刊むし, (232): 26-29.
- 大平仁夫・楠井善久, 2005. 琉球列島小島嶼のコメツキムシ (2). 月刊むし, (412): 32-33.
- 大平仁夫・楠井善久, 2006. 琉球列島小島嶼のコメツキムシ (3). 月刊むし, (429): 34-39.
- 大平仁夫・榎原寛, 2012. 奄美大島油井岳の異なる5林相区で捕獲されたコメツキムシ類について. 比婆科学博物館研究報告, (53): 33-47, pls. I-VII.
- Platia, G. and R. Shimmel, 2001. Revisione delle specie orientali (Giappone e Taiwan esclusi) del genere *Melanotus* Eschscholtz, 1829 (Coleoptera, Elateridae, Melanotinae). Museo Regionale di Scienze Naturali, Torino, Monografie, 27: 638 pp.
- Shimmel, R. and D. Tarnawski, 2010. Monograph of the subtribe Elaterina (Insects: Coleoptera: Elateridae: Elaterinae). Genus, Warclaw, 21(3): 325-487.
- 渡辺昭彦, 2010. ニセベニコメツキが久米島で得られる. 甲虫ニュース, (172): 26.

(2013年3月24日受領, 2013年6月6日受理)

### 【短報】3種のコメツキダマシの食樹について

コメツキダマシ科の甲虫は, 日本からこれまで約 80 種が知られているが, 幼虫の食樹について明らかにされている種は少ない. 最近, 筆者は木村欽二氏と林寛次氏のお二人が各地で採集されたコメツキダマシの標本の中から, リョウブ, シデ, ブドウ, オニグルミの材から羽化脱出させたデータが付いた標本を見いだしたので, コメツキダマシの食樹資料としてここに報告しておきたい.

発表するにあたり, 貴重な情報と標本をご提供いただいた東京都の木村欣二氏と徳島県の林寛次氏, 標本を調査するにあたりお世話になった神奈川県の小笠原隆氏に深く感謝申し上げます.

#### 1. ナガコメツキダマシ *Isorhipis banghaasi* (Reitter, 1899)

食樹: リョウブ科リョウブ *Clethra barbinervis* Sieb. et Zucc. (Clethraceae)

1♂2♀♀, 3. V. 1968, 静岡県遠笠山 (材採), 20. VII. 1968 (東京都品川で羽化脱出), 木村欣二採集.

食樹: カバノキ科クマシデ属の一種 (シデ) *Carpinus* sp. (Betulaceae)

6♂3♀♀, 徳島県阿波町妙体山, 9. V. 2004 (羽化脱出), 林寛次採集.

#### 2. オニコメツキダマシ *Hylochares harmandi* Fleutiaux, 1900

食樹: ブドウ科ブドウ属の一種 *Vitis* sp. (Vitaceae)

1ex., 栃木県中禅寺湖, 5. V. 1968 (材採), 3.VII. 1968 (東京都品川で羽化脱出), 木村欣二採集.

本種は, ニレ科のケヤキ *Zelkova serrata* (Thunb.) Makino (Ulmaceae) の枯れ枝から羽化脱出した記録がある (山上, 1989).

#### 3. ナガミゾコメツキダマシ *Dirrhagofarsus lewisi* (Fleutiaux, 1900)

食樹: クルミ科オニグルミ *Juglans mandshurica* Maxim. var. *sachalinensis* (Miyabe et Kudo) Kitamura (Juglandaceae)

4exs., 徳島県西祖谷山村祖谷浜, 29. V. 2000 (羽化脱出), 林寛次採集.

本種は, 1970 年代に日本から北米に移入し, アメリカブナ *Fagus grandifolia* Ehrhart (Fagaceae) の材に侵入することが知られている (Ford & Spilman, 1979).

#### 引用文献

- Ford, E. J. and T. J. Spilman, 1979. Biology and immature stages of *Dirrhagofarsus lewisi*, a species new to the United States (Coleoptera, Eucnemidae). The Coleopterists Bulletin, 33: 75-84.
- 山上 明, 1989. 多摩川流域のケヤキ枯れ枝に侵入する甲虫類. 神奈川虫報, (90): 129-146.

(鈴木 互 法政大学第二高等学校生物科)